

県境不法投棄廃棄物の処理委託業者が実施している  
自主測定の結果（前期）について

県境不法投棄廃棄物の処理委託業者が実施している自主測定の結果（前期）について、下記のとおりお知らせします。

記

**（１）八戸セメント株式会社【資料：別表2-1、2-2及び別図2-1】**

①事業場排水自主測定結果

同社の最終放流口2地点（原料排水及びキルンタービン排水）について、平成22年6月から平成22年9月にかけて、同社が事業場排水の自主測定を実施したところ、いずれの地点も測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました。

②排ガス自主測定結果

同社のセメント焼成炉について、平成22年4月から平成22年9月にかけて、同社が排ガスの自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排出基準」を下回りました。

**（２）青森RER株式会社【資料：別表2-3及び別図2-2】**

同社のガス化溶融炉2炉（A系及びB系）について、平成22年5月から平成22年9月にかけて、同社が排ガスの自主測定を実施したところ、いずれの炉も、測定した全ての項目で「排出基準」を下回りました。

なお、事業場排水は生じないプラントであるため、排水はありません。

**（３）奥羽クリーンテクノロジー株式会社【資料：別表2-4及び別図2-3】**

同社の焼却炉について、平成22年4月から平成22年9月にかけて同社が実施した排ガスの自主測定のうち、4月に行った測定においてダイオキシン類が「排出基準」を上回りましたが、それ以外の項目では「排出基準」を下回りました（ダイオキシン類排出基準超過については、同社が改善対策実施済）。

なお、事業場排水は生じないプラントであるため、排水はありません。

**（４）株式会社ウィズウェイトジャパン【資料：別表2-5、2-6及び別図2-4】**

①放流水自主測定結果

同社処分場について、平成22年4月から平成22年9月にかけて、同社が放流水の自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました。

②地下水自主測定結果

同社処分場について、平成22年4月から平成22年9月にかけて、同社が上流側観測井戸及び下流側地下集水管の地下水を自主測定したところ、測定した全ての項目で「環境基準」を下回りました。

**(5) 株式会社青森クリーン【資料：別表2-7、2-8及び別図2-5】**

①放流水自主測定結果

同社処分場について、平成22年4月から平成22年9月にかけて、同社が放流水の自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました。

②地下水自主測定結果

同社処分場について、平成22年4月から平成22年9月にかけて、同社が上流井戸及び下流井戸の地下水を自主測定したところ、測定した全ての項目で「環境基準」を下回りました。

**(6) 三菱マテリアル株式会社【資料：別表2-9及び別図2-6】**

①事業場排水自主測定結果

同社の事業場排水口3地点（メイン排水、仕上げ排水、沈渣槽排水）について、平成22年4月から平成22年9月にかけて同社が事業場排水の自主測定を実施したところ、いずれの地点も測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました。

②セメント焼成炉排ガス自主測定結果

同社のセメント焼成炉について、平成22年5月から平成22年9月にかけて、同社が排ガスの自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排出基準」を下回りました。

## 2 処理委託業者の自主測定結果

### (1) 八戸セメント株式会社

別表2-1

#### ①事業場排水

No	項目	(単位)	調査年月日 排水基準※	原料排水		キルンタービン排水	
				H22. 6. 28	H22. 9. 24	H22. 6. 28	H22. 9. 24
1	pH		5.8~8.6	8.2	8.4	8.4	—
2	BOD	mg/l	30 以下	1.2	< 0.5	1.0	—
3	SS	mg/l	40 以下	21	8	21	—
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	< 0.5	1.9	1.2	—
5	六価クロム	mg/l	0.5 以下	< 0.02	< 0.02	< 0.02	—

※ 排水基準は、県及び八戸市と3者で締結している公害防止協定に基づく協定値です。

#### ②セメント焼成炉排ガス

別表2-2

No	項目	単位 ※1	調査年月日 排出基準※2	セメント焼成炉排ガス			
				H22. 4. 26	H22. 5. 31	H22. 7. 16	H22. 9. 22
1	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.08 以下	0.010	0.001	0.011	0.021
2	鉛	mg/m <sup>3</sup> N	10 以下	—	—	< 0.1	—
3	ふっ素	mg/m <sup>3</sup> N	5 以下	—	0.77	—	0.84
4	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> N	700 以下	5.7	—	—	—
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1 以下	0.00047	—	0.0078	—

※1 「m<sup>3</sup>N」とは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m<sup>3</sup>のガス量を表します。

※2 県及び八戸市と3者で締結している公害防止協定に基づく協定値です。

## 2 処理委託業者の自主測定結果

### (2) 青森リニューアブル・エネルギー・リサイクリング株式会社

別表2-3

#### ガス化溶融施設排ガス(1)

No.	項目	単位 ※1	調査 年月日 排出基準	ガス化溶融施設A系		
				H22. 5. 26	H22. 7. 22	H22. 9. 17
1	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.04 以下	0.001	0.001	0.001
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h	※2のとおり	0.52 <sup>a)</sup>	0.26 <sup>b)</sup>	0.21 <sup>c)</sup>
3	窒素酸化物	cm <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> N	250 以下	52	43	76
4	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> N	700 以下	78	44	110
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1 以下	—	—	—

※1 m<sup>3</sup>Nとは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m<sup>3</sup>のガス量を表します。

※2 硫黄酸化物の排出基準は、煙突の高さ等から計算で求められ、それぞれの基準はa)88、b)90、c)87です。

#### ガス化溶融施設排ガス(2)

No.	項目	単位 ※1	調査 年月日 排出基準	ガス化溶融施設B系		
				H22. 5. 26	H22. 8. 12	H22. 9. 17
1	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.04 以下	0.001	0.001	0.001
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h	※2のとおり	0.22 <sup>d)</sup>	0.64 <sup>e)</sup>	0.12 <sup>f)</sup>
3	窒素酸化物	cm <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> N	250 以下	44	80	53
4	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> N	700 以下	170	130	63
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1 以下	—	—	—

※1 m<sup>3</sup>Nとは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m<sup>3</sup>のガス量を表します。

※2 硫黄酸化物の排出基準は、煙突の高さ等から計算で求められ、それぞれの基準はd)85、e)92、f)94です。

## 2 処理委託業者の自主測定結果

### (3) 奥羽クリーンテクノロジー株式会社

別表2-4
-------

#### 排ガス

No.	項目	単位 ※1	排出 基準	焼成炉				
				H22. 4. 26	H22. 6. 29	H22. 7. 2	H22. 8. 10	H22. 9. 3
1	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.04	0.038	0.002	0.001	0.008	0.002
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h	※2のとおり	34.54 <sup>a)</sup>	—	3.46 <sup>b)</sup>	—	—
3	窒素酸化物	ppm	250	23	—	15	—	—
4	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> N	700	660	—	24	—	—
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1	0.190	—	0.064	—	—

※1 「m<sup>3</sup>N」とは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m<sup>3</sup>のガス量を表します。

※2 硫黄酸化物の排出基準は、煙突の高さ等から計算で求められ、それぞれの基準はa) 58.10、b) 16.20です。

## 2 処理委託業者の自主測定結果

### (4) 株式会社ウイズウェイトジャパン

別表2-5

#### (1) 放流水

No	項目	単位	調査 年月日 排水基準	放流水					
				H22. 4. 1	H22. 5. 13	H22. 6. 9	H22. 7. 1	H22. 8. 3	H22. 9. 1
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
2	シアン化合物	mg/l	1 以下	—	—	—	< 0.1	—	—
3	有機燐化合物	mg/l	1 以下	—	—	—	< 0.1	—	—
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.005	—	—
5	六価クロム化合物	mg/l	0.5 以下	—	—	—	< 0.02	—	—
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	0.001	—	—
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l	0.005 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
8	アルキル水銀化合物	mg/l	不検出	—	—	—	不検出	—	—
9	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/l	0.003 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.3 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
12	ジクロロメタン	mg/l	0.2 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
13	四塩化炭素	mg/l	0.02 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.2 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4 以下	—	—	—	< 0.004	—	—
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
20	チウラム	mg/l	0.06 以下	—	—	—	< 0.006	—	—
21	シマジン	mg/l	0.03 以下	—	—	—	< 0.003	—	—
22	チオベンカルブ	mg/l	0.2 以下	—	—	—	< 0.02	—	—
23	ベンゼン	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
24	セレン及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
25	ほう素及びその化合物	mg/l	10 以下	—	—	—	2.89	—	—
26	ふっ素及びその化合物	mg/l	8 以下	—	—	—	0.75	—	—
27	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	100 以下	—	—	—	1.3	—	—
28	pH	—	5.8~8.6	7.1	7.1	7.1	7.0	7.0	7.0
29	BOD	mg/l	60 以下	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7
30	COD	mg/l	90 以下	10	15	15	16	18	22
31	SS	mg/l	60 以下	3	5	6	5	6	1
32	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/l	5 以下	—	—	—	< 0.5	—	—
33	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油類含有量)	mg/l	30 以下	—	—	—	< 0.5	—	—
34	フェノール類含有量	mg/l	5 以下	—	—	—	< 0.005	—	—
35	銅含有量	mg/l	3 以下	—	—	—	< 0.01	—	—
36	亜鉛含有量	mg/l	2 以下	—	—	—	0.037	—	—
37	溶解性鉄含有量	mg/l	10 以下	—	—	—	< 0.03	—	—
38	溶解性マンガン含有量	mg/l	10 以下	—	—	—	0.28	—	—
39	クロム含有量	mg/l	2 以下	—	—	—	< 0.02	—	—
40	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	3000 以下	—	—	—	< 30	—	—
41	窒素含有量	mg/l	60 以下	6.90	9.14	6.91	8.23	8.96	8.74
42	燐含有量	mg/l	8 以下	—	—	—	0.11	—	—
43	ダイオキシン類	pg-TEQ/l	10 以下	—	—	—	—	—	—



## 2 処理委託業者の自主測定結果

### (5) 株式会社青森クリーン

別表2-7

#### ①放流水自主測定結果

No	項目	単位	調査 年月日 排水基準	放流水					
				H22. 4. 14	H22. 5. 12	H22. 6. 2	H22. 7. 7	H22. 8. 11	H22. 9. 8
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
2	シアン化合物	mg/l	1 以下	—	—	< 0.01	—	—	—
3	有機磷化合物	mg/l	1 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
5	六価クロム化合物	mg/l	0.5 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	0.004	0.009	—	—
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l	0.005 以下	—	—	< 0.0005	—	—	—
8	アルキル水銀化合物	mg/l	不検出	—	—	< 0.0005	—	—	—
9	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/l	0.003 以下	—	—	< 0.0005	—	—	—
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.3 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
12	ジクロロメタン	mg/l	0.2 以下	—	—	< 0.02	—	—	—
13	四塩化炭素	mg/l	0.02 以下	—	—	< 0.002	—	—	—
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04 以下	—	—	< 0.004	—	—	—
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.2 以下	—	—	< 0.02	—	—	—
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4 以下	—	—	< 0.04	—	—	—
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06 以下	—	—	< 0.006	—	—	—
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02 以下	—	—	< 0.002	—	—	—
20	チウラム	mg/l	0.06 以下	—	—	< 0.006	—	—	—
21	シマジン	mg/l	0.03 以下	—	—	< 0.003	—	—	—
22	チオベンカルブ	mg/l	0.2 以下	—	—	< 0.02	—	—	—
23	ベンゼン	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.01	—	—	—
24	セレン及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
25	ほう素及びその化合物	mg/l	10 以下	—	—	1.3	—	—	—
26	ふっ素及びその化合物	mg/l	8 以下	—	—	0.30	—	—	—
27	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	100 以下	—	—	2.23	—	—	—
28	pH	—	5.8~8.6	7.3	6.8	7.0	7.6	7.0	7.1
29	BOD	mg/l	60 以下	1.1	1.8	1.2	1.6	2.5	1.1
30	COD	mg/l	90 以下	6.0	17.8	18.0	5.6	17.0	25.9
31	SS	mg/l	60 以下	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
32	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/l	5 以下	—	—	< 1	—	—	—
33	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	mg/l	30 以下	—	—	< 1	—	—	—
34	フェノール類含有量	mg/l	5 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
35	銅含有量	mg/l	3 以下	—	—	< 0.01	—	—	—
36	亜鉛含有量	mg/l	2 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
37	溶解性鉄含有量	mg/l	10 以下	—	—	< 0.03	—	—	—
38	溶解性マンガン含有量	mg/l	10 以下	—	—	1.6	—	—	—
39	クロム含有量	mg/l	2 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
40	大腸菌群数	個/cm3	3000 以下	—	—	7	—	—	—
41	窒素含有量	mg/l	60 以下	3.28	10.5	4.64	2.29	2.89	6.74
42	磷含有量	mg/l	8 以下	—	—	0.259	—	—	—
43	ダイオキシン類	pg-TEQ/l	10 以下	—	—	0.000028	—	—	—





## 2 処理委託業者の自主測定結果

### (6) 三菱マテリアル株式会社

別表2-9

#### ①排水（メイン排水）

調査年月日	単位	調査年月日 排水基準*	H22. 4. 22	H22. 5. 7	H22. 6. 3	H22. 7. 20	H22. 8. 3	H22. 9. 30
			1	pH	5.0~9.0	8.1	7.9	8.0
2	SS	mg/l	200 以下	< 1	2	< 1	< 1	< 1
3	COD	mg/l	160 以下	1.0	1.5	0.7	0.6	0.6
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5

#### ②排水（仕上げ排水）

調査年月日	単位	調査年月日 排水基準*	H22. 4. 22	H22. 5. 7	H22. 6. 3	H22. 7. 20	H22. 8. 3	H22. 9. 30
			1	pH	5.0~9.0	7.9	7.9	7.9
2	SS	mg/l	200 以下	< 1	3	< 1	< 1	< 1
3	COD	mg/l	160 以下	< 0.5	1.0	0.7	0.7	< 0.5
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5

#### ③排水（沈渣槽排水）

調査年月日	単位	調査年月日 排水基準*	H22. 4. 22	H22. 5. 7	H22. 6. 3	H22. 7. 20	H22. 8. 3	H22. 9. 30
			1	pH	5.0~9.0	8.1	8.0	8.0
2	SS	mg/l	200 以下	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
3	COD	mg/l	160 以下	0.6	0.6	< 0.5	0.8	0.8
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5

※ 排水基準は、東通村と2者で締結している公害防止協定に基づく協定値です。

#### ②セメント焼成炉排ガス

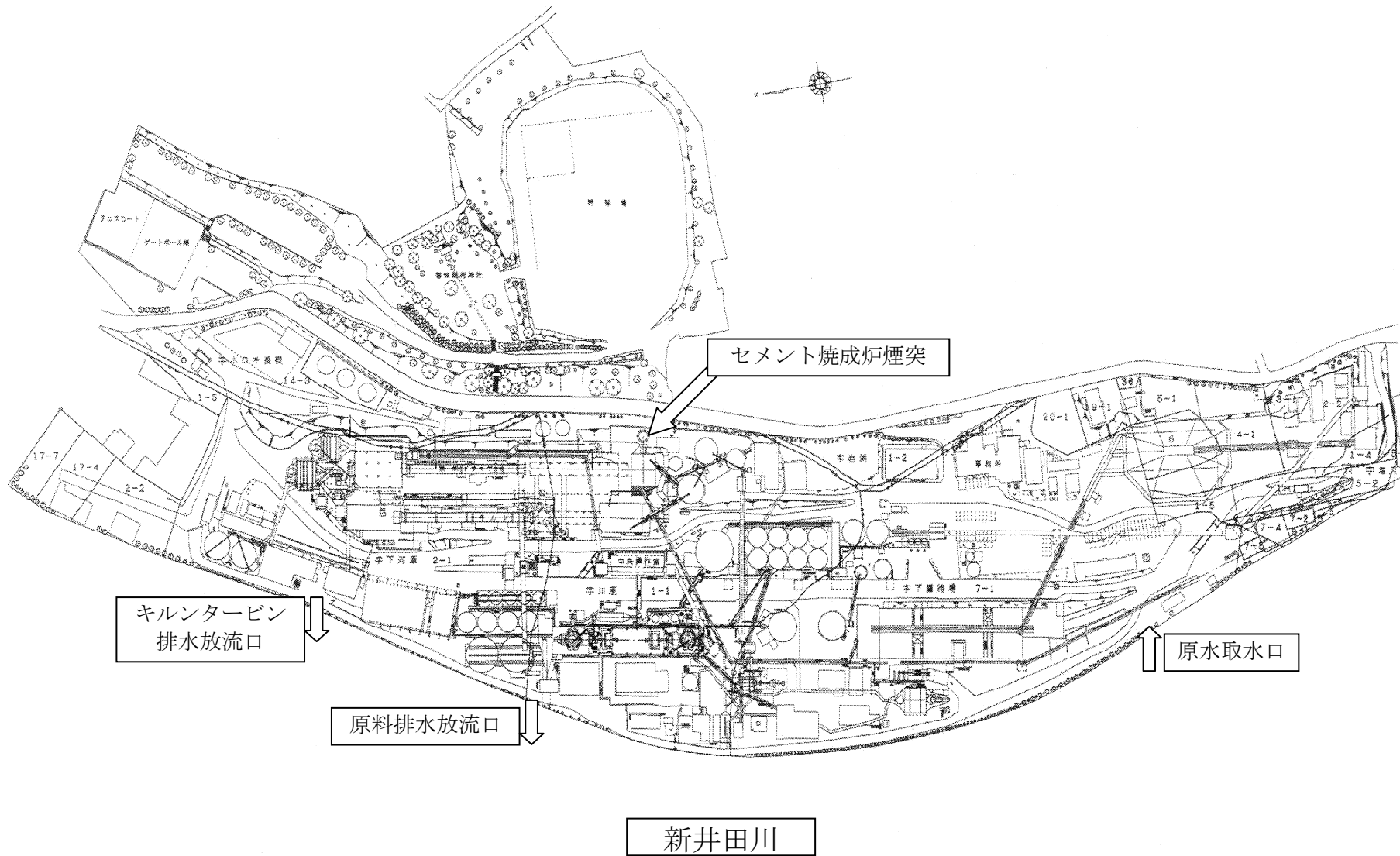
No	項目	単位※1	調査年月日 排出基準※2	H22. 5. 7	H22. 7. 13	H22. 8. 3	H22. 9. 28
				1	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.10
2	硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h	244※3	< 0.06	< 0.05	—	< 0.05
3	窒素酸化物	ppm	250	120	130	—	76
4	塩化水素	mg/m <sup>3</sup>	700	—	—	< 0.6	—
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1.0	0.00032	—	0.064	—

※ 1 「m<sup>3</sup>N」とは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m<sup>3</sup>のガス量を表します。

※ 2 硫黄酸化物については、大気汚染防止法に基づく排出基準値であり、その他の項目については、東通村と三菱マテリアル(株)が締結している公害防止協定に基づく協定値です。ただし、塩化水素及びダイオキシン類については、基準は適用されないため、同規模の廃棄物焼却施設に係る排出基準値を記載しています。

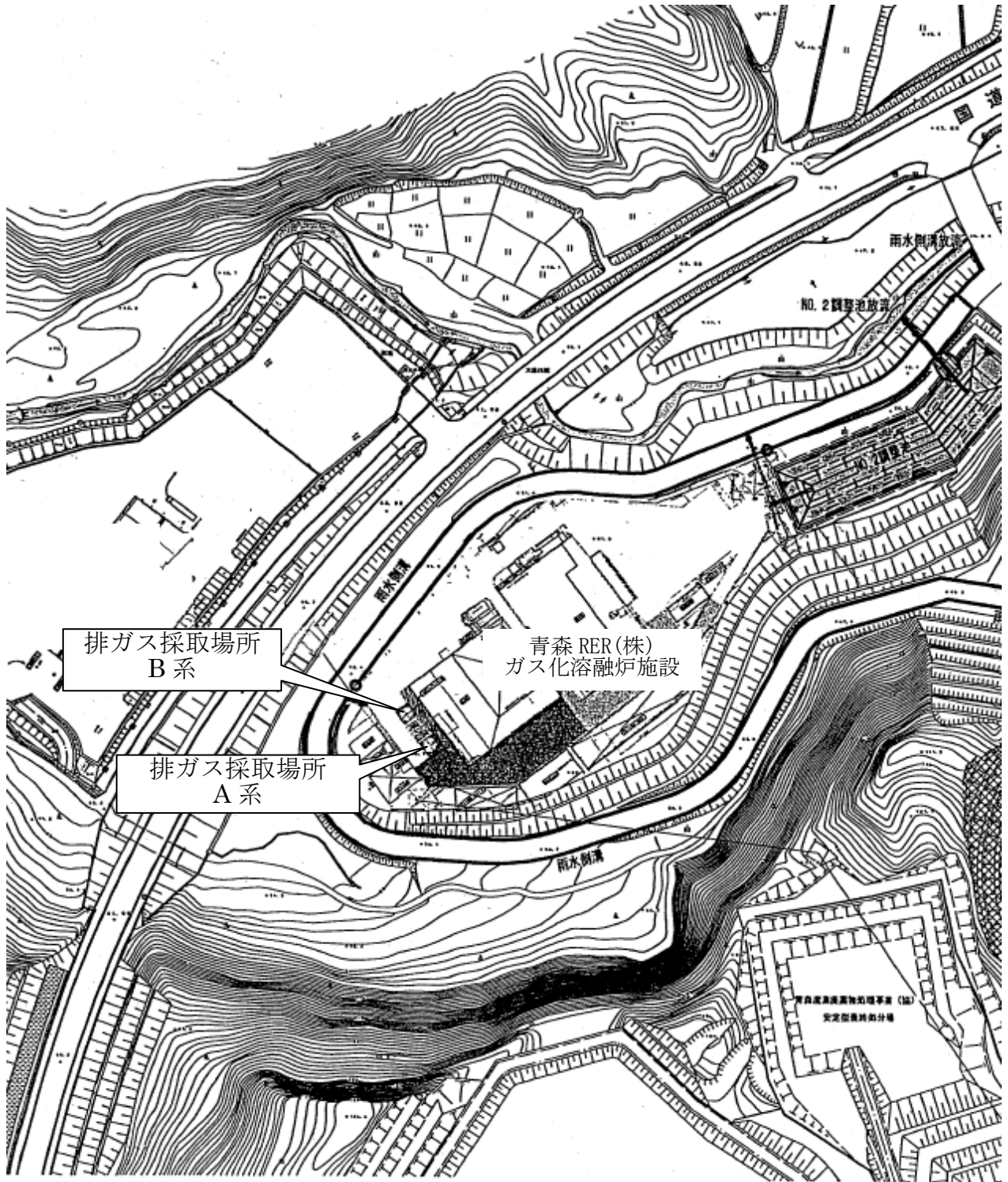
※ 3 硫黄酸化物の排出基準値は、煙突の高さ等から計算で求められます。

八戸セメント(株)工場平面図



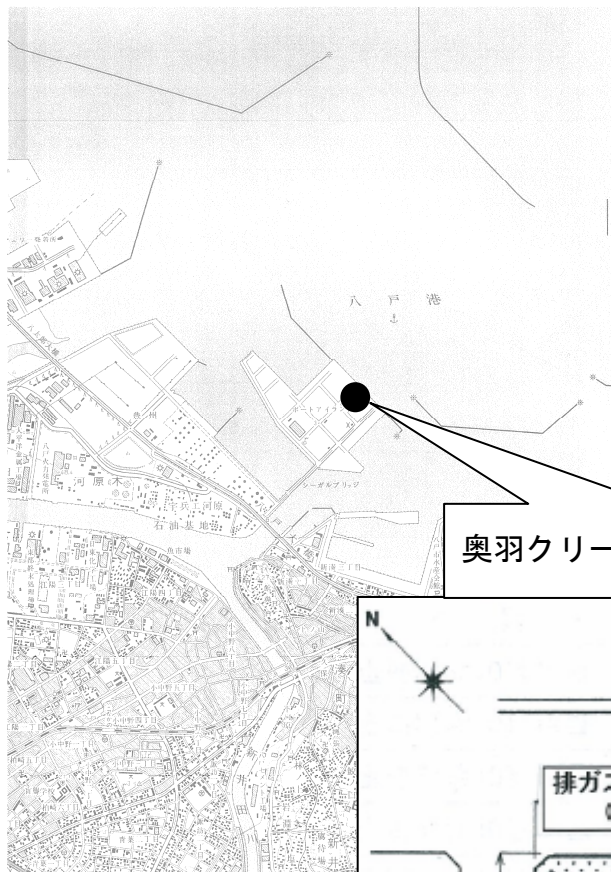
青森 RER (株) 平面図

別図 2-2



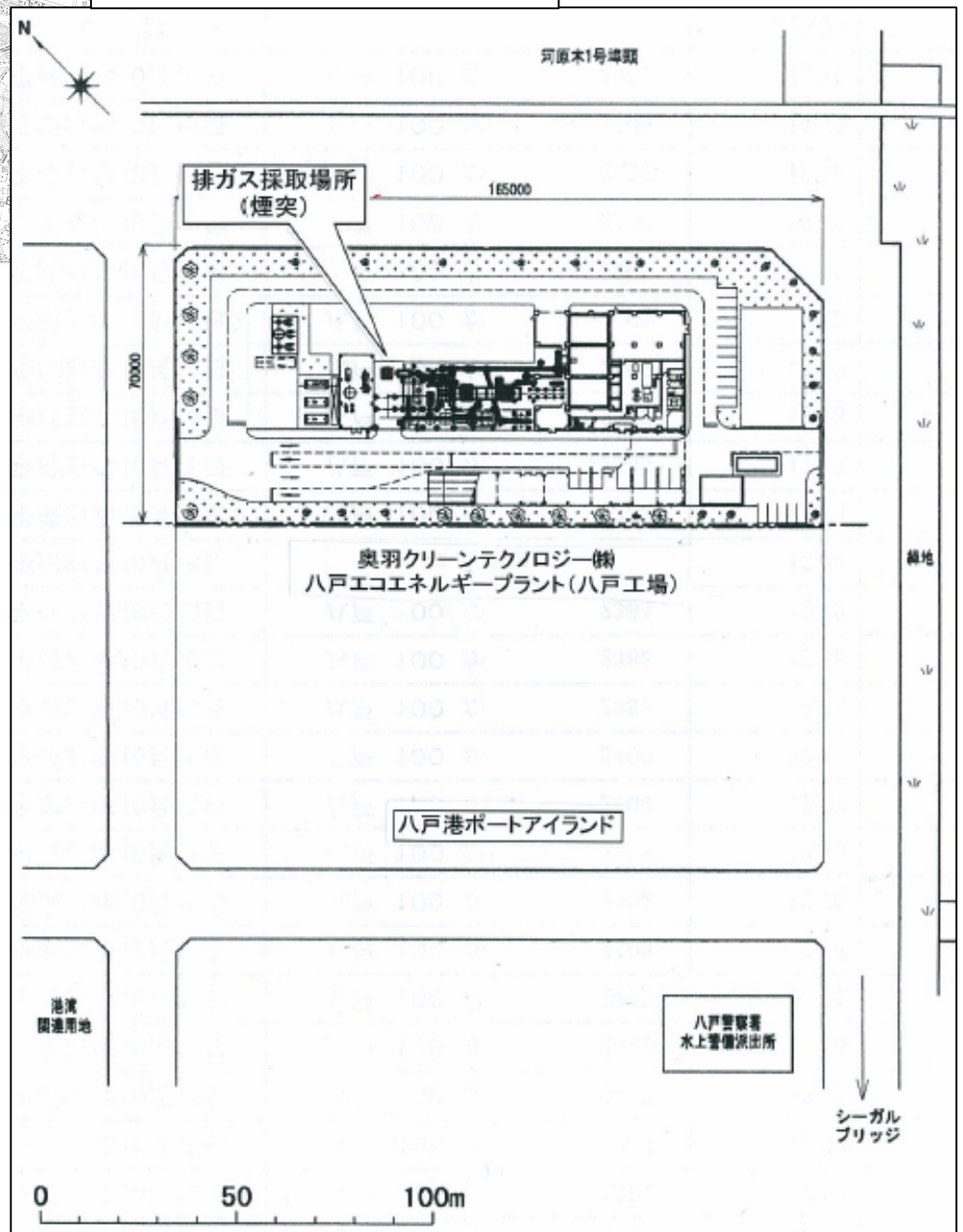
# 奥羽クリーンテクノロジー（株）位置図

別図 2-3

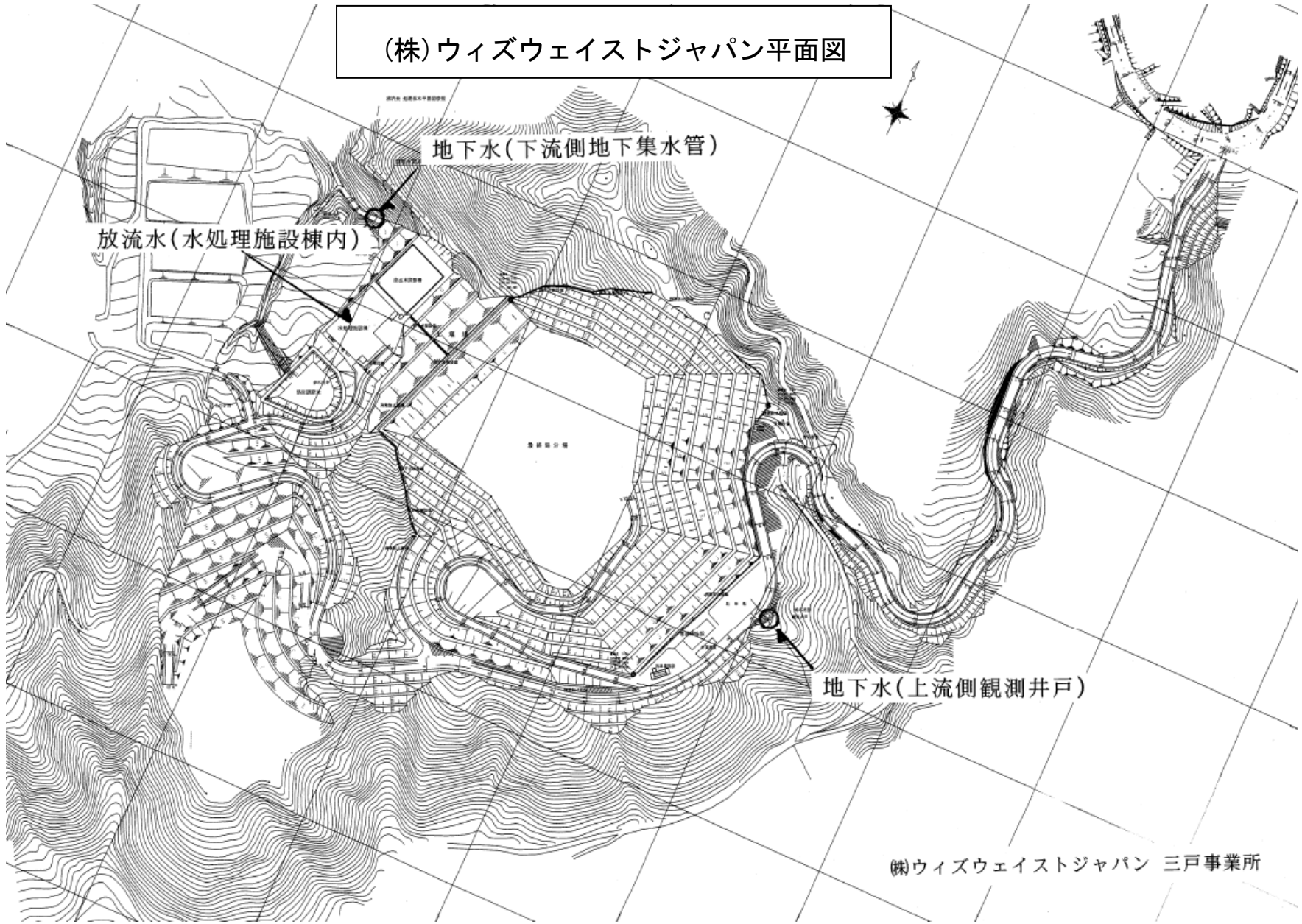


この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図を使用したものである。

奥羽クリーンテクノロジー（株）



(株)ウイズウェイトジャパン平面図



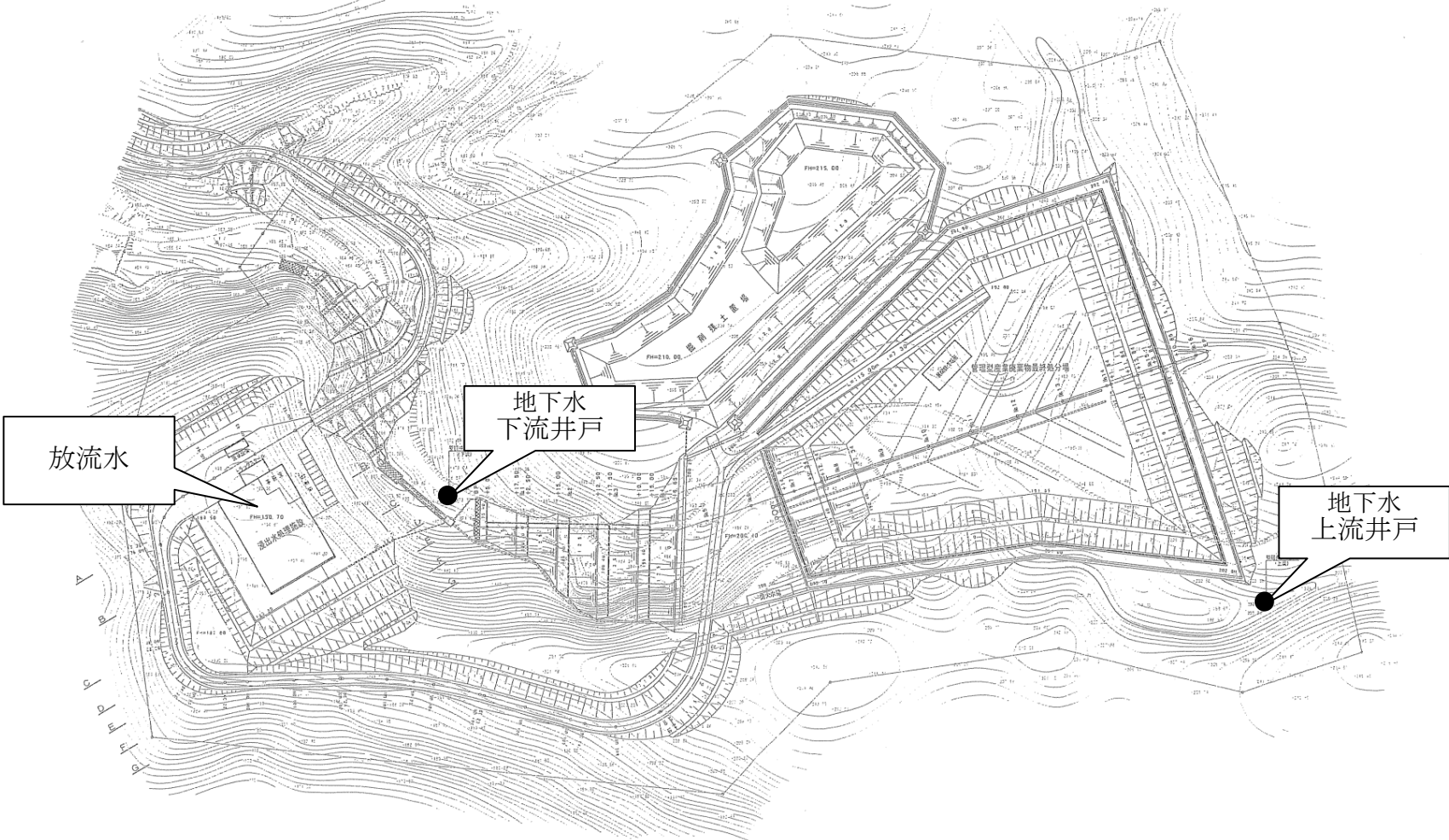


(株)青森クリーン 平面図

別図 2-5



S=1:1000



# 三菱マテリアル(株) 平面図

別図 2-6

